

二次元コードシンボル—QR コード—
基本仕様

正 誤 票

区分	位置	誤	正
本体	英文名称	Two dimensional symbol—QR Code— Basic spesification	Two dimensional symbol—QR Code— Basic specification
	表 9 型番 27 誤り訂正レベル L の データビット数の欄	1 744	11 744
	表 13 型番 14 誤り訂正レベル M の RS ブロックの欄の 2 行目	(65, 44, 12)	(65, 41, 12)
附属書 A	第二段落	附属書 A 表 1～5…とする。各生成 多項式は… $x-2^0$, $x-2^1$, …, $x-2^{n-1}$ …生成される。	附属書 A 表 1～5…とする。各生成 多項式は… $x-\alpha^0$, $x-\alpha^1$, …, $x-\alpha^{n-1}$ …生成される。
	附属書 A 表 3 誤り訂正コード語数 “52”の生成多項式の欄	$x^{52}+\cdots+\alpha^{254}x^2+\alpha^{116}x\alpha^{51}$	$x^{52}+\cdots+\alpha^{254}x^2+\alpha^{116}x+\alpha^{51}$
附属書 M	M.1 c)	1) 位置補正パターン： モデル 1 シ ンボルは、位置補正パターンをも たない。	1) 位置合せパターン： モデル 1 シ ンボルは、位置合せパターンをも たない。
		4) シンボルキャラクタの配置 上 記器の結果、…従う。	4) シンボルキャラクタの配置： 上 記の結果、…従う。
	M.3.1	位置補正パターン QR コード…、位 置補正パターンをもたない。符号化領 域は、…範囲である。	位置合せパターン QR コード…、位 置合せパターンをもたない。符号化領 域は、…範囲である。
	M.4 第三段落	手順 5 の位置補正パターンを…換 える。	手順 5 の位置合せパターンを…換 える。
附属書 1	3.1 第二段落	附属書 1 表 11 は、…根である。各 生成多項式は… $x-2^0$, $x-2^1$, …, $x-2^{n-1}$ から生成する。	附属書 1 表 11 は、…根である。各 生成多項式は… $x-\alpha^0$, $x-\alpha^1$, …, $x-\alpha^{n-1}$ から生成する。

訂 正 票

位置	誤	正
表紙 4 英文名称	Two dimensional symbol—QR— Code-Basic spesification	Two dimensional symbol— QR Code—Basic specification

訂正票とは、規格本体以外（解説ほか）に対する正誤を表します。

平成 24 年 5 月 1 日作成